

西田正憲先生 著作目録

I 著書

〈単著〉

- 瀬戸内海の発見—意味の風景から視覚の風景へ—
中央公論新社（中公新書） 1999年 3月
- 自然と共生する観光開発
日本文教出版 1999年 11月
- 自然の風景論—自然をめぐるまなざしと表象—
アサヒビール・清水弘文堂書房 2011年 12月

〈共著〉

- 鷺羽山（山本慶一共著）
日本文教出版（岡山文庫） 1997年 11月

〈分担執筆〉

- 自然・ふれあい新時代（環境庁自然保護局計画課監修）
第一法規出版 1989年 12月
- 国立公園図鑑（国立公園協会編集）
大蔵省印刷局 1995年 11月
- 瀬戸内海の文化と環境（白幡洋三郎編著・合田健監修）
瀬戸内海環境保全協会・神戸新聞総合出版センター 1999年 4月
- ランドスケープ空間の諸相（京都造形芸術大学編）
角川書店 2000年 5月
- 瀬戸内海に関する研究—創立15周年記念事業—
福武学術文化振興財団 2002年 9月
- ランドスケープのしごと（ランドスケープのしごと刊行委員会編）
彰国社 2003年 5月
- 地域創造へのアプローチ（地域創造へのアプローチ編集委員会編）
IBC コーポレーション 2003年 5月
- 地域の時代と地域創造—これからの奈良への提案—
（地域創造政策研究センター編集）
IBC コーポレーション 2003年 10月

付録

- 特別展 瀬戸内海と名作一靉 (TOMO) を中心として一
 (福山市靉の浦歴史民俗資料(壇上浩二)編集)
 福山市靉の浦歴史民俗資料館活動推進協議会 2003年10月
- 「観光のまなざし」の転回一越境する観光学一
 (遠藤英樹・堀野正人編著) 春風社 2004年5月
- 瀬戸内海国立公園パークガイド 瀬戸内海東部地域
 (自然公園財団編集) 自然公園財団 2004年3月
- 地域創造への招待(奈良県立大学地域創造研究会編)
 晃洋書房 2005年5月
- NAOSHIMA STANDARD2(秋元雄史他企画、逸見陽子編)
 直島福武美術館財団 2007年2月
- 日本の国立公園一後生に伝えたい美しい日本の自然一 下
 山と溪谷社 2007年9月
- 地中トーク 日本人の文化基盤について考える五つの話
 (北川フラム監修、逸見陽子編集)
 直島福武美術館財団地中美術館 2008年3月
- 旅と日本発見一移動と交通の文化形成力一(白幡洋三郎編)
 国際日本文化研究センター 2009年3月
- 瀬戸内国際芸術祭2010
 (北川フラム・瀬戸内国際芸術祭実行委員会監修)
 美術出版社 2011年3月
- マツの森をまもる(東京大学演習林編集委員会)
 東京大学演習林出版局 2011年3月
- 都市歴史博覧一都市文化のなりたち・しくみ・たのしみ一
 (白幡洋三郎・錦仁・原田信男編著) 笠間書院 2011年12月
- ニューツーリズム読本一新しく考える地域の観光振興一
 (『ニューツーリズム読本』編集委員会) 友月書房 2012年9月
- 観光学ガイドブック一新しい知的領野への旅立ち一
 (大橋昭一・橋本和也・遠藤英樹・神田孝治編)
 ナカニシヤ出版 2014年4月

II. 事典・書評等

白幡洋三郎『花見と桜』書評

- 共同通信配信一埼玉新聞、中国新聞、長崎新聞 他一 2000年4月
地域創造用語事典(分担)(奈良県立大学地域創造研究会編)
湾岸域環境研究所 2001年3月
瀬戸内海事典(分担)(北川建次・関太郎・印南敏秀 他編)
南々社 2007年12月
橋爪紳也『瀬戸内海モダニズム周遊』書評
一過去に学ぶ新創成時代一 山陽新聞 2015年1月
書評大全(分担)(共同通信文化部編)
三省堂 2015年4月
現代日本執筆者大事典 第5期第3巻(分担)
(紀田順一郎・井上如他編) 日外アソシエーツ 2015年7月
日本文化事典(分担)(神崎宣武・白幡洋三郎・井上章一編)
丸善出版 2016年1月

III 論文

〈審査論文〉

瀬戸内海国立公園の近代要塞遺跡

- 日本造園学会『造園雑誌』第57巻第5号 1994年3月
明治後期における瀬戸内海の近代的風景の発見と定着
日本造園学会『ランドスケープ研究』第58巻第2号 1994年12月
江戸後期における瀬戸内海の新しい風景視点の萌芽
日本造園学会『ランドスケープ研究』第58巻第5号 1995年3月
近代の欧米人による瀬戸内海の風景の賞賛
日本造園学会『ランドスケープ研究』第59巻第4号 1996年3月
16世紀から19世紀にかけての異人たちの瀬戸内海の風景
日本造園学会『ランドスケープ研究』第59巻第5号 1996年3月
瀬戸内海の近代的風景の発見と定着
一風景観の変遷過程に関する研究一
京都大学学位論文 1996年11月
瀬戸内海における多島海景の変遷と脇水鐵五郎・田村剛の視覚
日本造園学会『ランドスケープ研究』第60巻第5号 1997年3月

付録

- 瀬戸内海における定数名所・観光地等の変遷
日本造園学会『ランドスケープ研究』第61巻第5号 1998年3月
国民公園の発足、公園化とその計画原理等の観点からみた
京都御苑の戦後の変遷
日本造園学会『ランドスケープ研究』第62巻第5号 1999年3月
阿蘇草原の観光開発と新たな動き
日本都市計画学会『都市計画論文集』No.34 1999年10月
屋久島のエコツーリズムの近年の動きとその特徴(佐山浩共著)
日本造園学会『ランドスケープ研究』第63巻第5号 2000年3月
富士山における戦後の美化清掃活動の変遷(佐山浩共著)
日本造園学会『ランドスケープ研究』第64巻第5号 2001年3月
瀬戸内海における海岸景の変遷
日本造園学会『ランドスケープ研究』第64巻第5号 2001年3月
19世紀のアメリカ風景画にみる大自然へのまなごしの特質
と国立公園との関連性
日本造園学会『ランドスケープ研究』第65巻第5号 2002年3月
明治後期の風景画家アルフレッド・パーソンズと大下藤次
郎による自然景の発見
日本造園学会『ランドスケープ研究』第66巻第5号 2003年3月
明治後期の画家高島北海にみる山岳景へのまなごしの特質
日本造園学会『ランドスケープ研究』第67巻第5号 2004年3月
近世の紀行文等にみる山岳表象の変遷
日本造園学会『ランドスケープ研究』第68巻第5号 2005年3月
瀬戸内海における漢文学のまなごしに見いだされた風景
日本造園学会『ランドスケープ研究』第70巻第5号 2007年3月
過疎地域の越後妻有と瀬戸内直島における現代アートの特
質に関する風景論的考察
日本造園学会『ランドスケープ研究』第71巻第5号 2008年3月
1930年代における12国立公園誕生の国立公園委員会にみ
る風景の政治学
日本造園学会『ランドスケープ研究オンライン論文集』Vol.9
2016年5月

〈審査論文以外の論文〉

- 近代における瀬戸内海の風景の発見
国立公園協会『国立公園』513号 1993年 5 月
- 瀬戸内海国立公園の誕生—備讃瀬戸と鷲羽山の発見—
国立公園協会『国立公園』516号 1993年 9 月
- 小西和と瀬戸内海論
国立公園協会『国立公園』526号 1994年 9 月
- 瀬戸内海の重層する多様な風景
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第1号 1994年 11月
- 明治の風景—瀬戸の洋式燈台と要塞遺跡—
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第2・3号 1995年 7 月
- 近世の風景—異人たちの瀬戸内海—
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第4～6号 1995～96年
- 自然公園の景観保護
京都芸術短期大学・京都造形芸術大学
『世界遺産としての日本庭園』 1996年 8 月
- 近代の風景—欧米人の瀬戸内海の賞賛—
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第7・8～16号 1996～98年
- 異人たちが見た瀬戸内海の風景
東京地学協会『地学雑誌』Vol.106 No.45 1997年 10月
- 瀬戸内海の風景論
国立公園協会『国立公園』570号～573号 1999年 1～5 月
- 観光地変遷史と観光開発論
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第17～18, 20～22, 24号
1999～2000年
- 観光とアメニティ
日本アメニティ研究所『アメニティ研究』Vol.1 1999年 5 月
- 屋久島エコツアーをバックアップ—世界遺産登録地での国、
県、町のさまざまな取り組み—(佐山浩共著)
日本観光協会『観光』No.394 1999年 7 月
- 近代における科学・観光・開発のまなざしと共生の思想
環境調査センター『環境研究』No.11 1999年 8 月
- 瀬戸内海の近代的風景の発見と定着

付録

(平成10年度日本造園学会賞受賞者業績要旨)	
日本造園学会『ランドスケープ研究』第63巻第1号	1999年8月
世界と日本の持続可能な観光開発の動向(市原信男共著)	
国立公園協会『国立公園』577号	1999年10月
瀬戸内海の観光開発における近年の動向	
日本観光研究学会全国大会研究発表論文集 No.14	1999年11月
瀬戸内海における風景観の変遷	
奈良国立文化財研究所学報第58冊『研究論集』10号	1999年12月
鼻栗瀬戸をめぐる旅	
旅の文化研究所『まほら』No.18	1999年12月
大台ヶ原の自然体験を志向する観光開発	
京都芸術短期大学紀要『瓜生』第22号	2000年3月
国立公園の誕生	
学士会『学士会会報』No.827	2000年4月
海岸の景観と利用の変遷	
瀬戸内海研究会議『瀬戸内海研究フォーラム in 岡山』	2000年9月
紀行文に見る風景	
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』	
第25～29, 32～38, 40～41号	2001～2005年
19世紀のアメリカ風景画にみる大自然へのまなざし	
奈良県立大学『研究季報』第12巻第2号	2001年10月
新たな環境の思想〈生物多様性〉と自然の風景〈ウェットランド〉の生成	
奈良県立大学『研究季報』第12巻第3・4号	2002年2月
干潟の風景論	
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第30号	2002年9月
明治後期の風景画にみる自然景へのまなざし	
奈良県立大学『研究季報』第13巻第2号	2002年10月
観光のまなざし—発見と隠蔽の構造—	
勉誠出版『アジア遊学』51号	2003年5月
瀬戸内海の表象の変遷	
日本島嶼学会『2003年次日本島嶼学会論文集』	2003年9月
奈良の名勝大乗院庭園の保存と活用に関する考察	

奈良県立大学『研究季報』第14巻第2・3号 持続する風土の瀬戸内海	2003年12月
国立公園協会『国立公園』621号 観光における新たな潮流	2004年3月
奈良県立大学『平成15年度奈良県立大学地域貢献型 キャンパス報告書』 自然風景と近代	2004年3月
日本造園学会『平成16年度日本造園学会全国大会シ ンポジウム分科会講演集』 京都と瀬戸内海における水辺の風景へのまなごし	2004年5月
瀬戸内海研究会議『瀬戸内海研究フォーラム in 京都』 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第39号 自然風景へのまなごしの変遷と新たな風景視点	2004年9月
日本造園学会『ランドスケープ研究』第67巻第5号 新たな自然風景と新たなツーリズム	2004年11月
ツーリズム研究会 『ツーリズム研究会会誌第3号 動き出すツーリズム』 風景と芸術と物語	2005年2月
奈良県立大学『平成16年度奈良県立大学地域貢献型 キャンパス報告書』 瀬戸内海の新たな風景	2005年3月
日本環境会議松山大会『地域から環境を変える』 『十人写生旅行』と『瀬戸内海写生一週』	2005年3月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第42号 自然史の風景から人類史の風景へ	2005年6月
瀬戸内海研究会議『瀬戸内海研究フォーラム in 奈良』 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第43号 自然風景論の基本的諸概念	2005年9月
奈良県立大学『研究季報』第16巻第1号 アルフレッド・パーソンズ『日本印象記』	2005年7月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第43号 淵上旭江『山水奇観』	2005年9月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第44号	2005年12月

付録

- 歴史的空間と現代アートの融合による新たな風景の創出
瀬戸内海研究会議助成研究『歴史的空間の活用による瀬戸内海地域の環境創造に関する研究』 2006年3月
エーメ・アンベール『日本図絵』
- 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第45号 2006年3月
広重『大日本六十余州名所図会』
- 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第46号 2006年6月
ラザフォード・オールコック『大君の都』
- 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第47号 2006年9月
上田文斎『内国旅行日本名所図絵』
- 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第48号 2007年1月
自然地域における環境芸術を巡るツーリズム
- 奈良県立大学『研究季報』第17巻第3・4号 2007年3月
金毘羅参詣名所図会と讃岐国名勝図会
- 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第49号 2007年3月
シーボルト『日本』
- 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第50号 2007年6月
木村孔恭『日本山海名産図会』
- 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第51号 2007年9月
海岸の風景と海岸林
- 日本海岸林学会『平成19年度日本海岸林学会静岡大会
シンポジウム講演要旨集』 2007年11月
- ヨーロッパにおける自然風景論の展開
- 奈良県立大学『研究季報』第18巻第1・2号 2007年10月
自然史の風景から人類史の風景へ
- 国立公園協会『国立公園』660号 2008年1月
八景・百景等の風景の定数化と現代における展開
- 国立環境研究所『国立環境研究所研究報告』第197号 2008年1月
グリフィス『皇国』
- 瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第52号 2008年1月
湿地と文化的景観に対する新たな評価
- 自然環境保全の視点—自然史の風景から人類史の風景へ—
公益信託大成建設自然環境基金助成研究『瀬戸内海の自然

環境保全のための新たな景観評価の動きに関する研究』 新たな風景視点〈生物多様性〉	2008年3月
日立環境財団『環境研究』No.148 谷文晁『日本名山図会』	2008年8月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第53号 イラストレイテッド・ロンドン・ニュース	2008年3月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第54号 瀬戸内海再発見—よみがえる風景—	2008年6月
日本交通公社『観光文化』第189号 玉蘭斎貞秀『万象写真図譜』	2008年5月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第55号 エンゲルベルト・ケンペル『日本誌』	2008年9月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第56号 沢元愷『漫遊文章』	2009年1月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第57号 自然・景観・観光をめぐる動きと風景へのまなざし 奈良県立大学紀要第19巻第3号『地域創造学研究 創刊号』	2009年3月
瀬戸内海における風景の記憶—生業の風景へのまなざし— 瀬戸内海研究会議助成研究 『瀬戸内海における生業の風景の特質に関する研究』	2009年1月
野崎左文『日本名勝地誌』	2009年3月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第58号 表象空間としての国立公園にみる風景の政治学 奈良県立大学研究季報第20巻第2号『地域創造学研究』IV	2009年10月
鉄道省『鉄道旅行案内』	2010年3月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第59号 吉田博『瀬戸内海集』	2010年3月
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第60号 持続可能性を追求した日本の地域制国立公園	2010年9月
日立環境財団『環境研究』No.158 The Japanese National Park of the Zoning System	2010年8月

付録

- that Pursued a Sustainability, Messages from Japan's
Green Pioneers : Living in Harmony with Nature,
Ministry of the Environment, Government of Japan, 2010年 8 月
- 世界第一ノ景 瀬戸内海の物語
旅の文化研究所『まほら』No.65 2010年10月
- 『近代画壇の巨匠たちが描く瀬戸内・美の世界』
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第61号 2011年 3 月
- 瀬戸内国際芸術祭2010における離島を巡るアートツーリズムに関する風景論的考察
奈良県立大学研究季報第21巻第3号『地域創造学研究』IX 2011年 3 月
- 司馬江漢・守住貫魚・高橋由一・平山郁夫
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第62号 2011年 9 月
- 日本統治時代における台湾の国立公園
奈良県立大学研究季報第22巻第2号『地域創造学研究』XII 2012年 1 月
- 瀬戸内海の景観多様性(岡田昌彰・井原縁共著)
瀬戸内海環境保全協会『瀬戸内海』第63号 2012年 3 月
- 瀬戸内海の魅力再発見—多島海展望から島巡りへ—
自然公園財団『国立公園』708号 2012年11月
- 自然風景論からみたアートツーリズム
—越後妻有大地の芸術祭と瀬戸内国際芸術祭—
観光学術学会第2回大会発表要旨集 2013年 7 月
- 富士山の風景と世界遺産の政治学
日本造園修景協会『造園修景』No.122 2013年 9 月
- 国土における国立・国定公園の編成と再編
—自然風景地へのまなざしの変遷—
日本造園学会『ランドスケープ研究』第77巻第3号 2013年11月
- 国立公園・国定公園の歴史の変遷と現代的展開からみる
ブランド力の低下と再構築
奈良県立大学研究季報第24巻第3号『地域創造学研究』XXI 2014年 2 月
- 瀬戸内海固有の景観資産

- 公益信託大成建設自然環境基金助成研究『瀬戸内海固有の景観資産の保全と活用に関する調査研究』 2014年 3月
 瀬戸内海へのまなざし
 自然公園財団『国立公園』728号 2014年 11月
 自然の風景論—自然をめぐるまなざしと表象—
 (平成24年度日本造園学会賞受賞者業績要旨)
 日本造園学会『ランドスケープ研究』第78巻第3号 2014年 11月
 都市化と大震災からみる故郷の風景の重要性
 奈良県立大学研究季報第25巻第2号『地域創造学研究』XXIV
 2015年
 瀬戸内海固有の景観資産
 芸予諸島の景観資産の多様性
 景観資産登録制度
 福武財団瀬戸内海文化研究・活動支援助成『瀬戸内海地域固有の景観資産の掘り起しに関する調査研究報告書』 2015年 3月
 瀬戸内海地域固有の景観資産の新たな評価に関する調査研究
 奈良県立大学地域志向教育研究費助成成果報告書 2015年 3月
 欧米の天然 日本の天然
 旅の文化研究所『まほら』No.65 2015年 10月

IV. その他の著作物

- 「有珠山の噴火」『管理員ニュース』(1977)
 「噴火した有珠山」『北の山脈』(1977)
 『有珠山噴火に伴う国立公園景観変化等緊急調査報告書』(分担)
 国際科学振興財団(1978)
 「有珠山雑感」『かんきょう』第4巻第1号(1979)
 「有珠山雑感」『林』第326号(1979)
 「第16回国立公園国際セミナー参加報告」『環境研究』第37号(1982)
 「国立公園レンジャー日記」『かんきょう』第8巻第4号(1983)
 「アメリカの国立公園に学んだこと」『環境研究』第45号(1983)
 「50周年迎える国立公園「自然観察の森整備事業」が発足」
 『体育施設』No.157(1984)
 「今月の用語 公園・国立公園」『公害と対策』Vol.20 No.6(1984)

- 「自然公園の小施設—標識—」『美しい自然公園』13 (1984)
- 「自然公園の小施設—テント床—」『美しい自然公園』14 (1984)
- 「昭和58年度に整備したビジターセンターについて」
『レンジャーニュース』No.97 (1984)
- 「自然公園の道路と長距離自然歩道」『道路セミナー』第18巻2号 (1985)
- 「厳しい予算のなか自然観察の森が新規に2地区」
『体育施設』No.169 (1985)
- 「ビジターセンターについて」『自然公園指導員だより』No.8 (1985)
- 『自然公園の施設—ビジターセンター—』(分担) 国立公園協会 (1985)
- 「自然公園等施設整備費をめぐる動向」
『レンジャーニュース』No.100 (1986)
- 「身近な自然とのふれあい自然観察の森が6地区に」
『体育施設』No.181 (1986)
- 「海外からの来訪者あれこれ」『レンジャーニュース』No.101 (1986)
- 『Outline of Aso-Kuju National Park』(共著)
環境庁九州地区国立公園・野生生物事務所 (1987)
- 「英文の管内概要の作成について」『レンジャーニュース』No.105 (1988)
- 『阿蘇くじゅう国立公園八丁原小松地獄地区における事故防止対策のため
の検討調査』(共著) 八丁原小松地獄適正利用検討調査会 (1988)
- 『瀬戸内海国立公園の自然解説—国立公園・自然保護—』(共著)
環境庁山陽四国地区国立公園・野生生物事務所 (1992)
- 『鷲羽山の自然』(共著)
瀬戸内海国立公園倉敷地区パークボランティアの会 (1993)
- 『鳴門公園ガイド』(共著) 自然公園美化管理財団鳴門支部 (1993)
- 「Inland Sea : Beauty and blight」THE DAILY YOMIURI (1993)
- 「国立公園に関する調査研究について」
『レンジャーニュース』No.121 (1994)
- 「瀬戸内海国立公園の誕生—郷土の人高本恭夫と田村剛の貢献—」
『倉敷の自然』第57号 (1994)
- 『瀬戸内海国立公園の誕生—瀬戸内海国立公園指定60周年記念冊子—』
(分担) 環境庁山陽四国地区国立公園・野生生物事務所 (1994)
- 「瀬戸内海の美しい風景をいつまでも」(共著)
瀬戸内海国立公園倉敷地区パークボランティアの会 (1994)

『由加山の自然』（分担）

瀬戸内海国立公園倉敷地区パークボランティアの会（1995）

「御苑の歴史」『京都御苑ニュース』第47～50号（1995～6）

「瀬戸内海の新たな保全に向けて一風土性の捉えなおし—（風景論からの瀬戸内海保全論）」『大阪湾環境復元技術に関する調査研究』（1996）

「自然とのふれあい」『幼稚園じほう』第24巻第2号（1996）

「スナメリクジラの海 瀬戸内海」『私たちの自然』第419号（1996）

「土地のもつ豊かなおもむき」中国新聞（1998）

「闘病記 ギラン・バレーの夏」『中央公論』8月号（1998）

「第19回田村賞を受賞して—風景観の変遷過程に関する研究—」

『国立公園』566号（1998）

「瀬戸内に映える燈台」『せとうち風光』2号（1998）

「阿蘇草原の観光開発における現状の問題と今後の動向」

『日本観光学会第80回全国大会発表要旨集』（1999）

「介護について思うこと」『AMENITY』No.5（1999）

「20世紀の日本の造園—自然公園—」『造園連新聞』第810号（2000）

「京都御所の御所水道と御溝」他 『水との物語—関西の水文化考』（2000）

「新教員の自己紹介」『NUC NEWS』No.7（2001）

「瀬戸内海の風景といとなみ—かけがえのない風土を生かす—」

『サンネットふれあい大学2000報告書』（2001）

「京都・下賀茂神社の御手洗祭」他

『関西祭り百景—関西の祭り文化考』（2001）

「オルタナティブ・ツーリズム」「エコツーリズム」「グリーンツーリズム」

「ポスト・モダン・ツーリズム」「観光のまなざし」「文化的景観」

「生物多様性」他 奈良新聞『ことばで解く 地域創造の時代』（2001）

「山の思い出」他

『関西の山風土記—山を通して見る関西の歴史と文化』（2002）

「新たな風景—湿地と里地里山—」『楓』第77号（2002）

「池の歴史と文化」他 『関西の池紀行—池が映す歴史と文化』（2003）

「瀬戸内復帰の旅」中国新聞『緑地帯』連載（2003）

「新たな風景—湿地と里地里山—」四国新聞『月曜随想』（2004）

「瀬戸内海の風景」『潮待ちの館 資料館だより』第32号（2004）

「大乘院庭園の保存と活用について」

付録

- 『名勝旧大乗院庭園保存修理事業基本構想・基本計画報告書』（2004）
「21世紀の観光を捉えよう」『2005大学案内』（2004）
「小川治兵衛—明治期の日本庭園に新風—」他
『始まりは関西—進取の精神と風土を探る』（2004）
「指定70周年を迎えた瀬戸内海国立公園」『瀬戸内海』第40号（2004）
「風景の過去・現在・未来—意味・視覚・身体風景—」
『環境科学会第23回セミナー』（2005）
「第3回地域創造全国ネットワーク研究交流会の開催」
『NPU NEWS』No.14（2005）
「正伝寺」他 『関西と寺社—寺社を通じてみる関西』（2005）
「ため池の風景」他
『記憶のシーン—今はない関西、残したい関西—』（2006）
「いま現代アートがおもしろい」『まほろば地域づくり情報』10月号（2006）
「瀬戸内海をめぐる・新お遍路のススメ」『瀬戸内海』第48号（2007）
「瀬戸内海をめぐる・新お遍路のススメを終えて」
『瀬戸内海』第48号（2007）
「瀬戸内新お遍路のススメ」四国新聞『月曜随想』（2007）
「清水九兵衛」他
『笑いのデクシオナリ—今関西の笑い・日本の笑い』（2007）
「持続する風景へのまなざし」『環境と文明』Vol.15 No.11（2007）
「京都御苑の建礼門前大通」他 『関西の道を巡る』（2008）
「共生の思想としての生物多様性」『へんじょう』第24号（2009）
「大学をめぐる動き」「瀬戸内海アートツアー」
『NPU ニュース』No.18（2009）
「変貌する奈良県立大学」『大学支援会会報』11号（2009）
「今後の御苑計画 検討を振り返って」『御苑ニュース』102号（2009）
「昭和の40年間」他
『昭和と関西の40年—昭和25年から昭和60年—』（2009）
「瀬戸内海の生業の風景の歴史の変遷とその特質に関する研究」
（岡田昌彰・井原縁共著）『瀬戸内海』第59号（2010）
「平成21年度をふりかえって」『NPU ニュース』No.19（2010）
「現代アートが照らしだす瀬戸内海の風土力」山陽新聞（2010）
「時代を映しだし、国民文化を語る貴重な資料」

- 『国立公園』復刻版出版カタログ (2010)
- 「伏見」他 『関西のまち』 (2010)
- 「奈良花と緑の文化遺産フォーラム」(共著)
- 『ランドスケープ研究』第75巻第1号 (2011)
- 「京都駅」他 『関西の駅』 (2011)
- 「瀬戸内海物語」『ものがたり観光』第1号 (2011)
- 「食文化はお国自慢」他 『関西うまいもんばなし』 (2012)
- 「人々を魅了しつづける瀬戸内海」『瀬戸内海歴史文化回廊』 (2013)
- 「伏見の日本酒醸造関連遺産」他 『関西の近代化遺産』 (2013)
- 「よみがえる風景の輝き」『city & life』 (2013)
- 「広がる学び4つのコモンズ」『奈良県立大学2015』 (2014)
- 「国立公園80周年に寄せて 瀬戸内海へのまなざし」聖教新聞 (2014)
- 「深遠な風景へ、そして、豊かな心へーベネッセアートサイト直島における屋外作品の風景論ー」『NAOSHIMA NOTE』No.14 (2014)
- 「奈良市低炭素・循環型社会形成プロジェクトについて」
- 『市民と省エネーみんなで市民節電所をつくろうー』 (2014)
- 「おもてなし」他 『関西からおもてなし』 (2014)
- 「瀬戸内海研究会議瀬戸内海研究フォーラム in 奈良の開催にあたって」
- 『瀬戸内海研究会議瀬戸内海研究フォーラム in 奈良・瀬戸内海における地域資源の再評価と再編ー豊かな里海創成期の転機に立つ瀬戸内海ー』 (2015)
- 「京都御苑九条池高倉橋」他 『関西の橋 橋づくし』 (2015)
- 「直違橋通」他 『関西のろおじ(路地)散歩』 (2016)
- 「退職するにあたって」『キャンパスジャーナル』No.2 (2016)
- 「地中美術館」『NAOSHIMA NOTE』No.20 (2016)